



2014年産オーストラリア・マカデミアの予想収穫量4万トン(殻付きベース)と発表

3月13日にオーストラリアマカデミア協会は、2014年産オーストラリア・マカデミアナッツの予想収穫量を前年比約15%増の4万トン(殻付きベース)と発表しました。

なお、2013年産の収穫数量については当初3万9,000トンの予想でしたが、台風と長期的な雨の影響により、結果的には3万5,200トンとなりました。

マカデミアナッツの収穫は、実が自然落下してから収集する手法で行なっているため、長い時では約6ヶ月間続きます。2大産地の一つである北部クィーンズランド州バンダパーク地区では、既に2月初旬より収穫がスタートしており、台風と長雨の影響を受けて未熟果が多く発生した2013年産と比べ、品質に関しては今のところ、良好との状況です。

一方、南部ニューサウスウェールズ州では約一ヶ月遅れの3月初旬より収穫が開始されています。当地区の一部農園では雨不足のため、非常に乾燥した状態が続いており、また灌漑設備を持たない農園も多く、水不足により一部農園では不作となる状況も予想されます。

収穫量自体は昨年比で増産予想となっていますが、昨年に引き続き中国バイヤーによるオーストラリア産殻付きマカデミアへの引き合いは強く、昨年実績5,000トン(過去最多)に対し、今年は少なくとも約6割増の8,000トンは買い付けると予想されています。中国バイヤーが積極的に殻付きマカデミアナッツを買い付けている理由としては、殻付きスナック品の需要が中国国内で急増したためと言われています。中国ではナッツ類は殻付きのまま味付けローストされ、スナック品として販売されており、マカデミアナッツはむき実としては非常に高価なナッツですが、殻の割合が多い事から、殻付きの状態ではアーモンドやクルミに比べ安価なため、実の歩留りを考慮しない中国の一般消費者は一見安価に見える殻付きマカデミアを好んで購入する傾向にあるようです。

収穫量が伸び悩む中、中国バイヤーは市場価格よりも高めに殻付きマカデミアナッツの買い付けを行なっている状況から、現地価格は3月現在、前年同時期と比べて約15%値上がりしています。昨年からの上り越え在庫は皆無となっており、収穫量の20%程度が殻付きのまま中国に販売された場合、むき実市場の供給はタイトな状況が続くものと思われます。

代表的なナッツの価格と歩留り

	殻付価格	むき実歩留	むき実換算 (単純計算:加工費別途)
アーモンド(ノンパレル)	US\$3.10/LB	約75%	US\$4.13/LB
クルミ	US\$2.30/LB	約44%	US\$5.23/LB
マカデミア	US\$2.22/LB	約33%	US\$6.73/LB

豪州マカデミア殻付収穫量

年度	殻付生産量 (トン)
2002	30,200
2003	29,700
2004	43,700
2005	35,500
2006	43,900
2007	41,800
2008	36,000
2009	37,500
2010	35,500
2011	28,300
2012	39,000
2013	36,500
2014(予想)	40,000

豪州マカデミア殻付収穫量&むき実価格

